

戦略的なプログラムを計画に掲げることについて

大きな時代の転換期にあつて、新しい時代に向けて、社会システムの転換や、施策の新展開・加速化、他に先駆けた取組等を進めていく必要がある政策課題に対応した戦略的なプログラムを計画に掲げることを検討。

各戦略の下には、課題のボトルネックを解消するいくつかの先導的なプロジェクトを設け、部局横断的に取り組む。

戦略の例

○ 女性・若者から長野県が選ばれるための戦略

結婚・出産・子育て等に関する希望を実現し、女性・若者から選ばれる県を目指す

(若者の経済的負担の軽減、若者の移住促進、産業人材の育成・確保 等)

○ 脱炭素社会を実現するための戦略

再生可能エネルギーが広く普及し、資源やエネルギーが効率的に利用される脱炭素社会の実現を目指す

(太陽光発電や断熱住宅の普及促進 等)

○ デジタル社会の実現を加速するための戦略

最先端技術が導入され、誰もが便利で快適に暮らせるデジタル社会の実現を目指す

(デジタル関係企業の支援、DXによる生産性向上 等)

○ 新たな時代の学びの戦略

一律様な教育からの転換を図り、一人ひとりの児童・生徒の興味・関心等に応じた学びの実現を目指す

(ICTやオンライン教育の活用、多様な学びの場の設置促進 等)

○ 経済を再構築するための戦略

激変する国際情勢や円安の急激な進行の中で、経済の再構築を目指す

(グローバル人材の育成、輸出・インバウンドの促進、地域内経済循環 等)

○ 農山村地域の魅力と潜在力を生かすための戦略

農山村地域が持つ魅力を十分に発揮し、県内でも先行した地域とすることを
目指す

(公共交通の維持・発展、先行的地域づくり 等)

など